

道路改良延長一万五千メートル

道・橋
跨線橋・阿賀浦橋

道路・橋梁を改良することは、産業を開発し市民生活を便利にします。そしてここから都市の発展が約束される原動力が生まれるものです。表日本にくらべて裏日本は、とかくこの道路や橋の整

事業に見る市政の進展④

備がおくれているといわれますが、本市においてはこの道路・橋梁の改良には特に力を注ぎ、十年間の状況を合計しますと下表のようになっていきます。



国鉄電化に備えた跨線橋

10年間(26~35)の市道橋

新設又は改良した道路	70件	延長 15,536m (補正7件872mを含む)
新設又は改良した橋梁	43件	延長 736m
新設又は改良した		
側溝工事	339件	延長 23,940m以上
土管工事	281件	延長 14,064m
土管工事	90件	延長 450m (1350m以上)
敷砂利締結	11,633m ²	(この延長 69,798m)

県道橋（地元負担の伴ったもの）

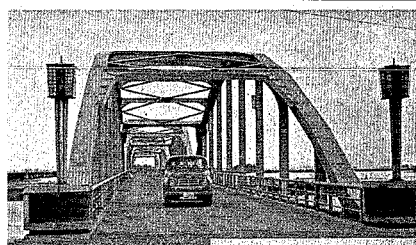
県道舗装	5か線	延長	7,520m
県道橋新設改良	3件	延長	1,036m
		(跨線橋を含み、取付道路を含む)	



旅館・休憩所(五峰閣)の設備もそろえA級の行楽地となった秋葉山

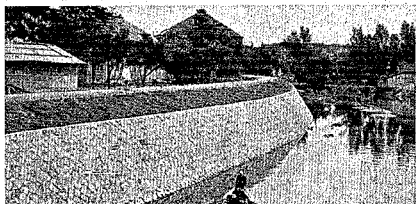
受診率は一倍半に

国保
市民の理解深まる

[illegible]

凸凹の木橋(右)もシルバー・グレイ
の近代橋となった阿賀浦橋

多年にわたる能代川改修もコンクリート壁仕立てお化粧された ↓



能代川の
改修進む

能代川の改修は山先から善道に至る千百メートル余の護岸工事が完了して、日宝町・新町・善道の水堀から守っています。

	加入省数	受診件数(率)
昭26年	6,157世帯 30,564人	49,380件(161.8%)
昭53年	9,080 " 43,759人	159,819件(379.8%)

患者輸送車の利用状況（35年中）

市内入退院	80件	市外入退院	220件
-------	-----	-------	------

チ、能代川改良工事地元負担金

巾員 $\begin{cases} 5, 9 \\ 5, 0 \end{cases} \text{ m}$

り、橋梁架替工事地元負担金

$\left\{ \begin{array}{l} 6.0 \text{ m} \\ 6.2 \\ 5.5 \text{ m} \end{array} \right.$

大由

5 m
6.0 m

州中

3.7
8.2 m
平均風速 5.5 m/s

28	2,018	III
29	680	III

京ヶ瀬
5 m

イ、新津保健所整備費寄付金

27 | 800
ロ、新潟県ガンセンター
34 | 200

廉樂經濟

33	1,700
34	3,103

31	800
32	660

八、家畜保健衛生所設置

35 | 1,089

ホ、商工会議所庁舎新築
35 | 1,500
ヘ、動物檻、籠施設

その他：
イ 非営利労働組合法に規定する

26	144
27	986